** 2015年10月改訂　第3版（新記載要領に基づく改訂）　　認証番号　225AKBZX00081000
＊ 2025年07月改訂　第4版

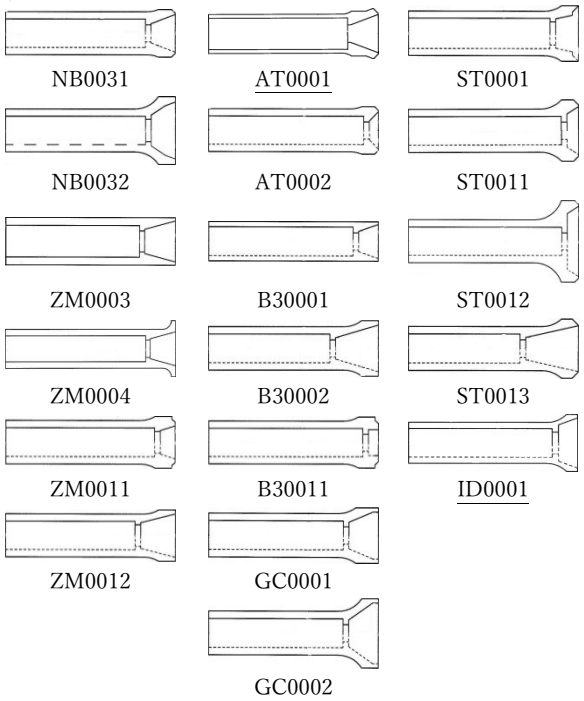
歯科材料02　歯冠材料
管理医療機器　歯科インプラント用上部構造材　JMDNコード 70819000

コバルトクロムシリンダー

【禁忌・禁止】
本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

** **【形状・構造及び原理等】**

1） 形状



2） 成分分量：

成分	分量
コバルト	60.0%
クロム	24.0%
モリブデン	7.1%
タングステン	5.0%
その他（ガリウム、鉄、カルシウム、ケイ素）	3.9%

3） 原理

1） 本製品は、ネジ止式の最終補綴製作に用いる。

** 2） フィクスチャーにスクリューリテイン用のアバットメントを装着し、適切な方法にて印象採取し、技工用模型を通法に従い製作する。咬合器に装着した後、本製品を適切な長さにカットし、アバットメントに装着する。その後ワックスアップし鋳造体とろう着又は鋳接にて最終補綴を完成させる。

** **【使用目的又は効果】**
埋植後の歯科用インプラントから口腔内へ露出したアバットメントに機械的に固定するために用いる。

** **【使用方法等】**

1） 本製品は、ネジ止式の最終補綴製作に用いる。

2） フィクスチャーにスクリューリテイン用のアバットメントを装着し、適切な方法にて印象採取し、技工用模型を通法に従い製作する。咬合器に装着した後、本製品を適切な長さにカットし、アバットメントに装着する。その後ワックスアップし鋳造体とろう着又は鋳接にて最終補綴を完成させる。また、埋没作業の際には必ずコバルトクロムシリンダー内部まで完全に埋没材を入れること。

3） オーバーデンチャーによる修復を希望する場合は、コバルトクロムシリンダー間にバーを製作し鋳接又はろう着で完成させる。バータイプでの修復では、6ヶ月毎にクリップの状態を検査する。
▶酸素とプロパンガスによるトーチでのろう着方法につきましては、
ＷＥＢサイト（http://www.shikakin.com/）
で動画配信しています。ご参考ください。

4） 滅菌法
未滅菌コンポーネント類を口腔内に適用する場合、必ず充分に洗浄し、異物などを除去してから、132～134℃、2気圧で20分間以上の高圧蒸気滅菌をする。

【使用上の注意】
使用注意
① 本品は、高温、多湿を避け清潔な場所に保管すること。
② 本合金は、記載の用途以外には使用しないこと。
③ 本合金は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

重要な基本的注意
本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

** **【取扱い上の注意】**
歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

＊ **【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者　：株式会社日本歯科金属
住所　：〒595-0024
大阪府泉大津市池浦町5-13-30
TEL.　：0725-51-7786
FAX.　：0725-33-8870